

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第2号
令和7年4月28日 文責：有内 弘

前期スタートから3週間が過ぎました

〈学校教育目標〉

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

令和7年度前期がスタートして約3週間が過ぎました。子どもたちも少しずつ新しい生活に慣れてきた頃でしょうか。

前期が始まって、前日の準備、朝の登校、2週目からの自宅確認訪問、3週目の授業参観、PTA総会、学級懇談会など、ご多用な中にご参加とご協力をいただき、本当にありがとうございます。子どもたちの教育を学校と家庭がいっしょになって、子どもたちの自主・自律そして自立を目指し、一步一歩進めていきたいと思います。

また子どもたちのよりよい行動目標として、学校全体で

- あいさつと返事
- 時間を守る

に取り組んでいます。ぜひご家庭でも朝のあいさつ「おはようございます。」や下校してからの「ただいま」「おかえり」、名前を呼ばれた時の「はいっ」の返事などやってみてください。その1つ1つが子どもたちの主体的な行動や自立につながります。

小学校と中学校の9ヶ年で、子どもたちの自立の力を付けていくことになります。学校と家庭で協力し共育(共に育てる)を進めていきたいと思います。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆
【 健 康 】



この日は天気もよく、昼休みにはたくさんの子どもたちが運動場に出て遊んでいました。運動場の使い方のきまりを守って、どの学年も笑顔いっぱいで鬼ごっこや縄跳び、鉄棒などを楽しんでいました。

【工夫 + 夢の実現】



4年生が楽しく外國語活動に取り組んでいます。将来できそうです。

6年生が全国学力調査に取り組んでいます。すばらしい集中力です。さ

1年生が体育の授業でしっかりと先生の話を聞いています。これから運動して体力がぐん伸びそうです。

車に気をつけ手をあいさつも上

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「成瀬は天下を取りにいく」
「どこ行くの？」と声をかけたところ、成瀬は「島崎、わたしはシャボン玉を極めようと思うんだ。」と言って出ていった。・・
読者コメントより 可能性に賭けなくていい可能性を楽しむだけで人生はこんなにも豊かになるのか
著者 宮島未奈 発行所 株式会社新潮社